

# 講演と映画の会へのご招待

現在本邦では二人に一人が「がん」に罹る時代です。国立がん研究センターが公表している「二〇一九年がんの統計予測」では、肺がん罹患数は十二万二千三百人、肺がん死亡数は七万六千六百人と予測されております。

肺がんでも症状の出ない早期のうちに治療すれば、約八割が治るようになりました。肺がんの早期発見目的に胸部レントゲン検診が本邦では広く行われています。本当に胸部レントゲン検診を受けていれば大丈夫なのでしょうか？治る肺がんが確実にみつかるのでしょうか？

そして早い病期の肺がんに対しては現在でも外科治療が第一選択となります。平成三十年四月からは肺がん肺葉切除術にロボットを用いた手術が保険適応となりました。ロボット手術とはどういう手術なのか？普通の手術とどこが違うのか？患者さんにとって何が良いのか？などについても解説致します。

なお、講演終了後は映画の上映を予定しております。皆様お誘い合わせの上、多数ご来場をお待ちしています。



## 講演 「知って得？ 肺がん外科治療の最前線」

～肺がん検診の問題点から1泊2日の  
ダビンチロボット手術まで～

講師 新百合ヶ丘総合病院 呼吸器外科

統括部長 小田 誠 先生

## 映画 「釣りバカ日誌5」

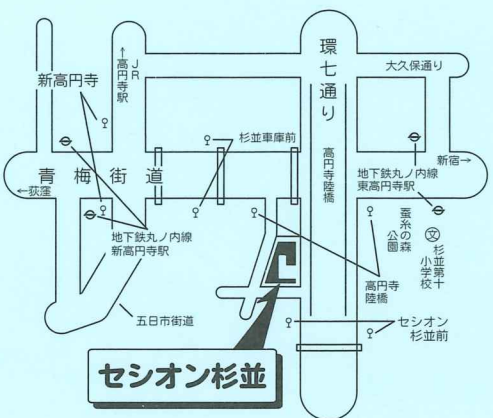
日時 令和二年二月二十六日(水)

午後一時三十分から四時三十分

※午後一時開場

場所 セシオン杉並(梅里一十二一三十二)

入場無料 予約不要



主催 杉並区医師会  
後援 杉並区

杉並区阿佐谷南三十四十八一八  
電話 三三九二一四二一四